



2024年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年7月12日

上場会社名 株式会社グッドパッチ 上場取引所 東
コード番号 7351 URL <https://goodpatch.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 土屋 尚史
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員CFO (氏名) 榎島 俊幸 (TEL) 03(6416)9238
四半期報告書提出予定日 2024年7月12日 配当支払開始予定日 ー
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け、個人投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年8月期第3四半期の連結業績(2023年9月1日~2024年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年8月期第3四半期	3,000	4.5	35	△86.6	41	△84.0	11	△94.0
2023年8月期第3四半期	2,869	2.2	264	△30.9	262	△31.2	186	△17.7

(注) 包括利益 2024年8月期第3四半期 13百万円(△92.8%) 2023年8月期第3四半期 185百万円(△19.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年8月期第3四半期	1.22	1.21
2023年8月期第3四半期	22.00	21.59

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年8月期第3四半期	4,649	3,870	82.8
2023年8月期	4,671	3,943	84.1

(参考) 自己資本 2024年8月期第3四半期 3,850百万円 2023年8月期 3,929百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年8月期	ー	0.00	ー	0.00	0.00
2024年8月期	ー	0.00	ー	ー	ー
2024年8月期(予想)	ー	ー	ー	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年8月期の連結業績予想(2023年9月1日~2024年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,946	0.4	26	△91.3	36	△88.0	1	△99.5	0.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年8月期3Q	9,196,980株	2023年8月期	9,150,380株
② 期末自己株式数	2024年8月期3Q	174,205株	2023年8月期	1,261株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年8月期3Q	9,100,021株	2023年8月期3Q	8,488,286株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料のP. 5「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	8
第3四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	9
第3四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、コロナ禍の収束に伴い経済活動の正常化が進み、景気の様子が見られたものの、金融引締めによる需要抑制など世界的な景気後退懸念が高まっており、先行き不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、各企業は様々な対策を講じることや先行投資等を行い、より一層の企業価値向上を目指していくとみられております。また、コロナ禍を契機とするデジタルシフトの機運も依然として衰える気配はなく、企業内の課題や社会課題の解決に向けたテーマとしてデジタルトランスフォーメーション(DX)(注1)への投資は加速しており、企業のDX実現に向けて、課題解決力やビジネスデザイン、企画に優れたパートナーに対する需要が高まっています。

当社グループは「ハートを揺さぶるデザインで世界を前進させる」というビジョンのもと、「デザインの力を証明する」というミッションを掲げて、「デザイン」を通じて人々の生活がより便利になり、より暮らしやすくなることを目指し事業活動を推進してまいりました。

主要事業であるデザインパートナー事業においては、当社の強みである戦略デザインやUI/UXデザイン(注2)と、連結子会社である株式会社スタジオディテイルズの強みである質の高いクリエイティブとブランディングを融合し、顧客企業のさらなる期待に応えられるよう、デザイン支援の提供を行ってまいりました。また、自社サービスである「ReDesigner」、「Strap」、「Prott」などのプロダクトで構成されるデザインプラットフォーム事業においては、デザインパートナー事業で培ったノウハウやブランドを有効活用することに注力しながら推進してまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は3,000,196千円(前年同期比4.5%増)、営業利益は35,386千円(前年同期比86.6%減)、経常利益は41,930千円(前年同期比84.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は11,122千円(前年同期比94.0%減)となりました。

報告セグメント別の業績の状況は以下のとおりであります。

① デザインパートナー事業

デザインパートナー事業は、顧客企業と当社のデザイナーが一体となりプロジェクト形式で包括的なデザインサービスを提供しております。最初に、サービスやブランド等の新たな価値を創出したい顧客企業とともにプロジェクトチームを立ち上げ、プロジェクトで解決する課題を抽出します。プロジェクトが開始されると、本質的な価値の発見が行われ、顧客企業の独自の強みや特徴が明らかにされます。このフェーズでは、プロジェクトチームが顧客企業と緊密に連携し、価値の源泉を特定し、その価値を洗練するための手段・プロセスの検討が行われます。次に、顧客企業の利用者（ユーザー）を特定し、ユーザーにとって利用しやすいものとなるよう、ユーザーの価値観に合致するデザインが開発されます。このフェーズでは、プロジェクトチームはデザインの詳細な要件を抽出し、ユーザーフィードバックを絶えず取り入れて調整を行います。こうして生み出されたデザインは顧客企業の戦略とブランディング活動に統合され、企業のビジョンと目標に紐づく事業活動に一貫性をもたらしめます。なお、アプリケーションのUI/UXデザイン開発においては、当社のエンジニアリングチームもプロジェクトに参画し、実際のデジタルプロダクトの構築を行うことがあります。これら一連のプロセスを通じて、顧客企業は既存のビジネスプロセスをデジタル化し、イノベーションを促進でき、効率性の向上や新しい価値の提供が可能となります。

近年DXが注目を集め、企業がデジタル領域において変革を求められる状況の中で、デザインの持つ役割の重要性は益々高まっております。そのような状況の中、デザインパートナー事業では、数多くのデジタルデザイン支援の知見を集約し、経験豊富なデザイナーを集め、育成することで、より多くの企業に対して、高品質なデザイン支援を行うことが可能になります。そのため、デザインパートナー事業はデザイナーの採用活動を積極的に行い、提供リソースであるデザイナー人員を拡大するとともに、より幅広い業種業態の顧客企業に対してデザイン支援を実施してまいりました。また、日本国内の正社員デザイン部門及び「Goodpatch Anywhere」における営業リードの共有に加え、プロジェクト獲得やデザイナーリソースの連携を行ってまいりました。

当第3四半期連結会計期間において、株式会社スタジオディテイルズ及びGoodpatch Anywhereを含むプロジェクト提供を行った顧客社数(注3)は47.3社（前年同期は56.0社、前年同期比15.5%減）、月額平均顧客単価(注4)は5,736千円（前年同期は5,392千円、前年同期比6.3%増）となりました。また、社内デザイン組織のデザイナー数は、当第3四半期連結会計期間末において151名（前年同期比3.4%増）、「Goodpatch Anywhere」の所属デザイナー数は584名（前年同期比15.4%増、うち稼働デザイナー数は53名、前年同期比29.3%減）となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間におけるデザインパートナー事業の外部顧客への売上高は2,754,103千円（前年同期比4.0%増）、営業利益は123,783千円（前年同期比64.4%減）となりました。

(デザインパートナー事業のKPI推移)

	2023年8月期				2024年8月期			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	
	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	前年同期比
顧客社数 (社)	41.3	52.3	56.0	61.0	53.3	54.3	47.3	△15.5%
月額平均顧客単価 (千円)	5,862	5,499	5,392	5,142	5,603	5,598	5,736	6.3%

※2023年8月期より、Goodpatch Anywhereを含めた数値を記載しております。

② デザインプラットフォーム事業

デザインプラットフォーム事業は、デザインパートナー事業によって行われるUI/UXデザイン支援を様々な側面からサポートするサービスを提供しております。具体的には、自社で構築したデザイン人材プールを活用したデザイナー採用支援サービス「ReDesigner」、SaaS型のオンラインホワイトボードツール「Strap」及びデザインパートナー事業で培ったナレッジの蓄積をもとにしたプロトタイピングツール(注5)「Prott」で構成され、それぞれのサービスがデザインパートナー事業との間でシナジーを創出し、デザインに関連した周辺ビジネスの拡大を行うものとなります。

当第3四半期連結会計期間においては、「ReDesigner」は、ダイレクトリクルーティング機能の提供を本格的に開始し、登録者数および契約社数の増加に貢献しています。また、「Strap」並びに「Prott」においては、「Prott」のリソースを有効に活用し、「Strap」の機能開発を進めるとともに、企業の研修ニーズを捉えた導入支援を経て、導入規模の拡大を図ってまいりましたが、「Prott」につきましては、当該サービスの事業成績を鑑みて、2024年8月31日をもって終了することを決定しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間におけるデザインプラットフォーム事業の外部顧客への売上高は246,092千円(前年同期比10.8%増)、営業損失は88,396千円(前年同期は83,581千円の営業損失)となりました。

- (注) 1. デジタルトランスフォーメーション(DX)とは、Digital Transformationの略語で、企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立することを意味します。
2. UI(User Interface/ユーザーインターフェース)とは、「ユーザーがPCやスマートフォン等のデバイスとやり取りをする際の入力や表示方法などの仕組み」を意味します。また、UX(User Experience/ユーザーエクスペリエンス)は「サービスなどによって得られるユーザー体験」のことを意味します。
3. 顧客社数とは、デザインパートナー事業において、当社グループとデザインプロジェクトを進めるために契約した顧客企業の社数を指しており、1か月にデザイン支援を提供した顧客社数の当該期間の平均値を示しています。
4. 月額平均顧客単価とは、四半期ごとの売上高を顧客社数で除した数値の平均値を示しています。
5. プロトタイピングとは、最終成果物の試作品を早い段階から作り、改善を繰り返す手法のことを意味します。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べて3,488千円減少し、3,796,351千円となりました。主な要因は、受取手形、売掛金及び契約資産の減少133,308千円、仕掛品の減少7,110千円があった一方で、未収還付法人税等の増加48,044千円があったこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて18,358千円減少し、853,350千円となりました。主な要因は、のれん償却に伴うのれんの減少47,600千円、繰延税金資産の減少22,884千円及び減価償却による顧客関連資産の減少6,166千円等があった一方で、デザインパートナー投資の実行等による投資有価証券の増加54,071千円があったこと等によるものであります。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて21,847千円減少し、4,649,702千円となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末に比べ139,995千円減少し、468,503千円となりました。主な要因は、未払法人税等の減少88,952千円、未払金の減少47,613千円及び買掛金の減少28,114千円等があった一方で、新規借入による1年内返済予定の長期借入金の増加63,218千円があったこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ190,959千円増加し、310,383千円となりました。主な要因は、新規借入による長期借入金の増加191,552千円があったこと等によるものであります。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて50,963千円増加し、778,886千円となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べ72,810千円減少し、3,870,815千円となりました。主な要因は、自己株式の取得による減少99,989千円があった一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益計上に伴う利益剰余金の増加11,122千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2023年10月13日の「2023年8月期通期決算短信」で公表いたしました通期連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、2024年6月18日公表の「通期業績予想の修正並びに役員報酬の減額に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,273,786	3,343,191
受取手形、売掛金及び契約資産	455,680	322,372
仕掛品	11,430	4,320
前払費用	49,252	72,017
未収還付法人税等	-	48,044
その他	9,689	6,405
流動資産合計	3,799,840	3,796,351
固定資産		
有形固定資産		
建物	68,769	75,179
減価償却累計額	△31,972	△35,748
建物（純額）	36,796	39,430
工具、器具及び備品	77,377	83,723
減価償却累計額	△67,414	△72,224
工具、器具及び備品（純額）	9,963	11,499
有形固定資産合計	46,760	50,930
無形固定資産		
商標権	1,738	1,554
のれん	476,005	428,404
顧客関連資産	61,666	55,500
その他	48	12
無形固定資産合計	539,458	485,471
投資その他の資産		
投資有価証券	145,561	199,633
敷金及び保証金	23,299	22,922
繰延税金資産	94,629	71,744
その他	22,000	22,648
投資その他の資産合計	285,490	316,948
固定資産合計	871,709	853,350
資産合計	4,671,549	4,649,702

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	71,414	43,299
1年内返済予定の長期借入金	106,488	169,706
未払金	132,915	85,302
未払費用	62,814	38,466
未払法人税等	88,952	-
未払消費税等	53,233	38,647
契約負債	60,988	61,538
賞与引当金	-	2,675
その他	31,693	28,867
流動負債合計	608,499	468,503
固定負債		
長期借入金	86,243	277,795
資産除去債務	11,576	11,588
繰延税金負債	21,604	20,999
固定負債合計	119,423	310,383
負債合計	727,923	778,886
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,767,520	1,771,150
資本剰余金	1,762,520	1,766,150
利益剰余金	402,659	413,781
自己株式	△110	△100,100
株主資本合計	3,932,589	3,850,981
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	-	2,315
為替換算調整勘定	△3,099	△3,213
その他の包括利益累計額合計	△3,099	△897
新株予約権	14,135	20,731
純資産合計	3,943,626	3,870,815
負債純資産合計	4,671,549	4,649,702

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年5月31日)
売上高	2,869,937	3,000,196
売上原価	1,201,563	1,367,306
売上総利益	1,668,373	1,632,889
販売費及び一般管理費	1,404,170	1,597,503
営業利益	264,202	35,386
営業外収益		
受取利息	13	225
持分法による投資利益	5,466	12,669
為替差益	-	241
その他	3,875	2,142
営業外収益合計	9,355	15,279
営業外費用		
支払利息	1,058	981
為替差損	149	-
株式交付費	8,199	103
新株予約権発行費	-	552
投資事業組合運用損	-	6,160
その他	1,614	937
営業外費用合計	11,022	8,736
経常利益	262,535	41,930
特別利益		
新株予約権戻入益	-	866
事業整理益	※ 34,968	-
特別利益合計	34,968	866
税金等調整前四半期純利益	297,503	42,796
法人税、住民税及び事業税	105,039	10,416
法人税等調整額	5,693	21,258
法人税等合計	110,732	31,674
四半期純利益	186,770	11,122
親会社株主に帰属する四半期純利益	186,770	11,122

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年5月31日)
四半期純利益	186,770	11,122
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	-	2,315
為替換算調整勘定	△941	△113
その他の包括利益合計	△941	2,201
四半期包括利益	185,829	13,324
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	185,829	13,324
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 2022年9月1日 至 2023年5月31日)

株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2023年9月1日 至 2024年5月31日)

株主資本の著しい変動

当社は、2024年1月12日開催の取締役会決議に基づき、当第3四半期連結累計期間において自己株式172,900株の取得を行っております。この結果、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が99,989千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が100,100千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2022年9月1日 至 2023年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						調整額	四半期 連結損益 計算書 計上額
	デザイン パートナー事業				デザイン プラットフォーム 事業	計		
	日本国内	Goodpatch Anywhere	ヨーロッパ (ドイツ)	小計				
売上高								
外部顧客への 売上高	2,056,762	557,589	33,522	2,647,873	222,063	2,869,937	—	2,869,937
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	299	299	△299	—
計	2,056,762	557,589	33,522	2,647,873	222,363	2,870,237	△299	2,869,937
セグメント利益 又は損失(△)	322,673	60,908	△35,497	348,084	△83,581	264,502	△299	264,202

(注)セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2023年9月1日 至 2024年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						調整額	四半期 連結損益 計算書 計上額
	デザイン パートナー事業				デザイン プラットフォーム 事業	計		
	日本国内	Goodpatch Anywhere	ヨーロッパ (ドイツ)	小計				
売上高								
外部顧客への 売上高	1,999,606	754,496	—	2,754,103	246,092	3,000,196	—	3,000,196
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	1,999,606	754,496	—	2,754,103	246,092	3,000,196	—	3,000,196
セグメント利益 又は損失(△)	19,179	108,180	△3,576	123,783	△88,396	35,386	—	35,386

(注)セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。